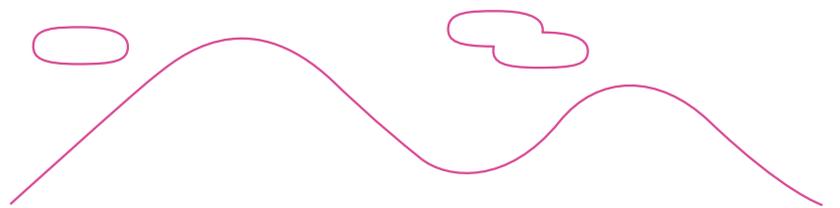


臨時増刊  
西代里山公園  
開園記念号  
'16.8.25

# 広報 長岡京

## 大自然の中で のびのび遊ぼう!



みんなの夢がつまった

にしんだいさとやま

# 西代里山公園

7月23日(土) グランドオープン

奥海印寺西代地区で整備を進めていた西代里山公園が、7月23日に公園管理棟が完成しグランドオープンしました。約2.2ヘクタールの広々とした敷地には、乙訓地域在来の植物が育ち、ゲンジボタルが飛び交う豊かな自然が保存されています。完成までには、地元関係者や環境保護団体など多くの市民が意見を出し合ってきました。いつまでも愛される公園になることを願い、その魅力と公園に込められた人々の“夢”に迫ります。

After

京都縦貫道・西代里山公園を整備前の西代地区

Before



## 新たな交流の拠点

多くの関係者のご協力により、西山の自然と調和する公園が完成しました。幅広い世代の人々が集い、憩い、楽しむことができる公園として親しまれ、新たな交流の拠点となることを期待しております。



長岡京市長 中小路健吾

「夢の公園をつくろう」

# 西代里山公園に込められた思い

構想7年・工事期間2年の歳月をかけ、今年ついに開園した西代里山公園。その完成までには、国・京都府・高速道路事業者・市・地元関係者・環境保護団体など多くの人が携わり、意見やアイデアを出し合いながら工事が進められました。関係者を代表して、お2人に公園に込めた思いを伺いました。



## 西山の自然を学ぶ前線基地に

西山森林整備推進協議会 西代公園部会長  
長岡京市里山再生市民フォーラム代表 南紘之さん

### 公

園整備の話が持ち上がったとき、「普通の公園にしてしまっただけじゃない。自然と人間が共生し、西山への興味や関心を持ってもらうきっかけとなる公園にしたい」とまづ思いました。

私たちが子どものころには、この西山や小泉川のような自然で遊ぶしかありませんでしたが、最近はその遊びをとりまく環境も随分変わりました。おもちゃの技術も進歩して、子どもの遊びの選択肢自体が多様化しています。

その影響で、自然に触れる手

ヤンスは少なくなっているけれど、やはり子どもは自然が好きなんだということに気付かれます。山遊びの講座などの際には、目を輝かせて野山を駆けまわると姿をよく目にします。

幼少期の自然体験は、心を豊かにします。市と連携しながら自然教室や工作体験などの催しを公園で開き、子どもが自然に触れるきっかけづくりを進めていけたらと思います。五感をフルに使って、西山の自然の豊かさを感じ取ってもらいたいです。

このまちは上品な住宅街が広がり、京都や大阪などの大都市にも電車ですぐにアクセスできる。その上、市の中心部から30分も歩けば豊かな自然が広がっている。そんな住みよいまちは、なかなか他にはないと思います。そんなまちで育つ子どもだからこそ、自然遊びの楽しさを知った豊かな心を持つ大人に成長して欲しい。この公園での自然体験が、その第一歩につながるいいですね。この公園を、西山への足がかりとして使ってもらえたらと思います。



小学生らが田植えから収穫までを体験



寄贈を受けた桜をみんなで植樹



整備後の西代地区



連日多くの家族連れでにぎわう公園



公園名を記した石碑の除幕式



# 整備を機に地域が一つになった

「自然に親しむ西代地区整備を考える」運営協議会会長 多貝茂さん

**私** たちの住む奥海印寺の西代地区は、もともと水田が広がるのどかな地域でした。そこに京都縦貫自動車道のトンネルから出た土砂を積み上げ、大型の公園を作るといふ計画が市から提案されました。

それを受け、平成22年8月に地元の地権者や自治会・老人会・子供会・農家組合・土地改良区・財産区・女性の会・ホタルを育てる会など多くの組織からなる『自然に親しむ西代地区整備を考える』運営協議会を立ち上げ、望ましい公園のあり方について話し合いを重ねてきました。公園に込めた思いは次の3つ

です。1つ目は、老若男女いろんな人が集い、憩える場所になってほしいということ。2つ目は、のどかな田園風景や里山の風情など、長岡京市の原風景を後世に伝えること。特にこの周辺では、ゲンジボタルが大切に守られ、毎年夏には幻想的な光のショーを見ることが出来ます。3つ目は、防災拠点として利用でき、地域コミュニティの核となる公園にしたいということ。話し合いをはじめた平成23年の3月に東日本大震災があり、地域の中に防災拠点を確保できるかという議論が盛んになった時期でもありました。



協議会での話し合いは夜遅くにまで及んだ

すが、さまざまな要望・意見をうまくミックスした公園を設計されたと思います。これからも市と協議しながら、公園の管理について地元として協力できることを探していきたいと思っています。7月のグランドオープンに先立ち行った、5月29日の西代里山公園誕生記念祭では、来場者へのおもてなしを地域一丸となつて行いました。2千人を超えて多くの人に訪れていただき、まさに感無量でした。この西代里山公園の整備を通じて、この地域が初めて一つになった気がしています。完成まで実に長い道のりでしたが、いつまでもみんなに愛される公園であつてほしいと願っています。

## 公園管理棟

木造平屋建てのログハウス調の管理棟。屋根に設置した太陽光発電パネルで照明などの消費電力を賄っており、災害時に備え蓄電も行ってきます。内装には西山産の木材がふんだんに使用され、環境学習などの場として利用できる学習室があります。

▶開館時間＝午前9時～午後5時 ▶休館日＝12月28日～1月4日 ▶利用申込＝下記の公園緑地課へ。



周囲の景観に調和した管理棟



ヒノキの香り漂う管理棟内

## 学習室使用料

時間帯	午前	午後
	午前9時～正午	午後1時～5時
料金	1,000円	1,300円

\*主に環境学習を目的とした利用は使用料が免除されます。夜間の利用はご相談ください。



トイレにはオムツ台も完備



風情ある薪ストーブ

## カブトムシの森

西山在来種で、カブトムシなどの昆虫が好むクヌギやコナラなどの落葉広葉樹を植えたゾーンです。里山の植生を再現しています。



ドングリもみつかるとかも？

## 公園の利用について

▶開園時間＝午前7時～午後7時 ▶休園日＝年末年始(12月28日～1月4日)

◎公園緑地課 公園管理係

☎955-9716

FAX951-5410

### アクセス

▶はっぴいバス＝「鈴谷口」から徒歩2分、「桜橋」から徒歩3分(運行は平日のみ)

▶阪急バス＝「奥海印寺」または「上ノ町」から徒歩3分、「金ヶ原口」から徒歩8分



## 多目的広場 & 遊びの広場

多目的に利用できる芝生の広場です。子どもが大人気で遊べる大型複合遊具も。中央の円形ベンチからは、すべての遊具が一望できるので、保護者も安心です。



人気のボルダリングが楽しめる



小さい子ども用のミニ遊具も



大きな滑り台、楽しいね♪

## 農業体験農園

農業の体験学習をするためのゾーン。地域の小学生や保育園児らが、もち米などを植えて育てています。傍らには水車や小川があり、田園風景を再現しています。



後世に伝えたい田園の原風景

## ホタル広場

ゲンジボタルの生育に適したせせらぎのあるゾーンです。小泉川から支流を引き込んでいます。せせらぎの上流にはホタル養殖池があり、地域住民がホタルの保護に取り組んでいます。



付近には日陰になるあずまやも

※公園整備に合わせて、京都府が集中豪雨に対応するため小泉川の改修工事を行っています。工事中は西代橋は通行できません。